

管理組合ニュース

第32期第6号(通算第30号)

発行日:2013/9/10



バルコニーの使用はルールやマナーを守って

バルコニーは専用出来るが、実は共用部分

バルコニーは共用部分です。区分所有者に専用使用権が認められています(管理規約第14条)が、その使用方法については管理規約(別表4)と管理規約附属規定(第2条)で定められています。

管理規約の別表4では用法について「通常のバルコニーとしての用法」と規定しており、管理規約附属期待の第2条と合わせて、次の様にルール



やマナーを守って、近隣の居住者との健全な関係を保っていただきたいと思います。

- バルコニーに土を搬入し、樹木を植えたり、その他の**構造物を造ることはできません**。
- 草花の植木鉢等はバルコニーの**手すりの内側に置いてください**。外に落下した場合は大変危険です。
- バルコニーから**物を投げない**でください。
- 隣戸との**隔て板は火災等非常時の避難経路**です。**大きなプランターや物置等は、避難の妨げになります。絶対に置かない**でください。
- ハトやカラスを呼び寄せるような物を置いたり、巣になる構造物を造らないでください。**清潔に保って、鳥の隠れ家を作らない**ようにしましょう。

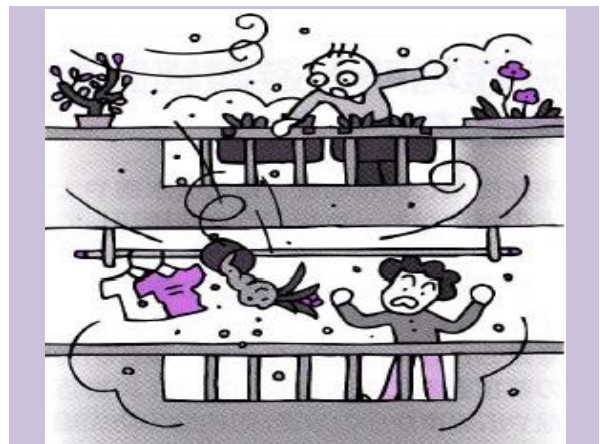
ガーデニングの注意点

上階のバルコニーに置いてある草花から葉やツルが落ちて、近隣の洗濯物に付着したり、風が強い日に植木鉢が転倒して割れて、土が飛び散る場合も考えられます。近隣に迷惑がかからないような処置やこまめな剪定、清掃に心がけましょう。

草花への水やりの際には、下の階へ水が飛び散らないように気を付けましょう。折角洗濯してきれいになった洗濯物を汚します。

また、鉢が落下することがないように置き場所を選び安定した置き方に

注意を払ってください。



バルコニーでの喫煙について

最近では受動喫煙の被害が社会問題になっています。バルコニーでの喫煙は、においが洗濯物に付着するばかりでなく、風向きによっては煙が近隣の室内まで入り込みます。また、吸い殻が火事の原因にもなります。

タバコの煙やにおいを嫌う方もマンションには大勢いることを忘れないで、近隣とのトラブルを未然に防ぐように心がけましょう。



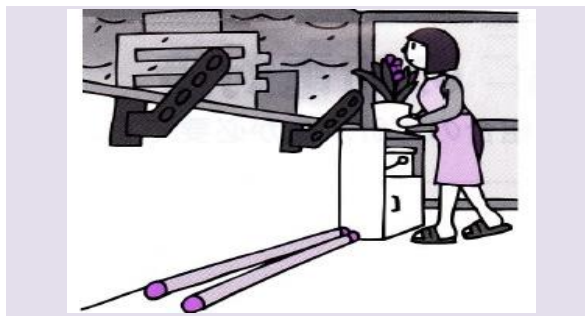
バルコニーの排水口のお手入れについて

バルコニーの排水口が詰まっていると雨水が溜まって室内や階下に水漏れの被害を及ぼすことがあります。バルコニーでのガーデニングをされているお宅では、草花の葉が散る季節には枯葉が、また風で飛ばされた鉢の土が排水口に溜まる場合があります。その際は、是非清掃をしてください。



強風対策

台風が来襲する季節です。強風時には、バルコニーの鉢植えや洗濯用ハンガーは室内に入れましょう。物干し棹は取外して床に置き、バルコニーの柵と紐でしっかり結んでおくとう安心です。



生活に潤いと豊かさ
を与えてくれる
バルコニーでの
ガーデニング

ルールとマナー
を守って
楽しみましょう！

注：写真は推奨例ではありません。

後記：

この管理組合ニュースに用いたイラストは、社団法人高層住宅管理協会のご好意により、同協会のメンバーである東急コミュニティー経由で使用許諾を得た上で、同法人の発行資料から転載しました。